地域課題・ニーズシート

整理番号	K	団体名	広島県安芸高田市 環境政策課・総務課	検討の段階	■ 構想　□ 調査・検討 □ 事業化検討
取り組みたい分野		農業のGX／再エネ・蓄電池と企業誘致／森林整備とバイオマス活用			
関連する地域課題		担い手不足／森林の荒廃／企業誘致／公共施設の老朽化／地域経済の活性化			

①解決したい課題

農業・エネルギー・森林の課題をGXの仕組みで解決し、地域経済の活性化につなげたい

② 主に相談したいこと（提案先の指定にはこの課題番号をお使いください）

課題番号	相談したいこと	求めている情報・提案の例
K－1	**農業分野のGXの支援**	J-クレジット（中干し等）や営農型太陽光に取り組む農業者を市が支援する方法、脱炭素を生かした農産物の付加価値化
K－2	**企業誘致と再エネ電源**	立地企業（半導体・データセンター等）や工場を拡張する地元企業の再エネ電力の需要に、地域の脱炭素電源で応えられる準備
K－3	**庁舎等の太陽光発電の活用**	庁舎に設置されている民間の太陽光発電を活かした蓄電池導入やコスト削減の手法、再エネを生かしたまちづくりの構想
K－4	**森林整備とバイオマス活用**	荒廃した森林の整備と間伐材の活用を一体で進める仕組み（温泉施設などでの小規模な木質バイオマスの熱利用を含む）
K－5	**分野横断の計画づくり**	農業・エネルギー・森林や企業誘致などの取組をつなぎ、効果を見える化しながら全体を組み立てる計画づくりの支援

上記に限らず、課題の解決につながるご提案を幅広く歓迎します。

③想定される連携先の例（これに限りません）

J-クレジットの創出・販売を支援する事業者／営農型太陽光の事業者／再エネ発電・小売電気事業者、蓄電池の販売・施工事業者／木質バイオマスのボイラー・燃料供給の事業者／地中熱等の熱利用設備の事業者／計画策定を支援する事業者／農産物のブランド化・流通の事業者／金融機関

④ 検討の状況・留意事項

・構想の段階で、あらゆる方法を模索しています。提案内容をゼロベースで検討し、良いものは次年度以降の予算化に向けて検討します
・様々な分野の企業との対話を希望します。メーカーのほか、分野をまたいだ総合的なプランニングが得意な企業も歓迎します
・企業の所在地は問いませんが、連携やサポートのしやすさから、中国地方の企業の参画を特に歓迎します
・予算の確保、庁内の合意形成、議会・住民への説明が課題です

⑤背景・現状

・農業の担い手不足・高齢化が進む一方、市内にはJ-クレジットや営農型太陽光に取り組む農業事業者があり、市として支援できることを検討したい
・電力需要の大きい企業の立地相談や、工場を拡張する地元企業から、再エネ電力を求める相談が増加
・森林の荒廃が進んでおり、間伐材などの地域資源を市内で活用する仕組みづくりが課題
・市の温泉施設（地中熱ヒートポンプ、ボイラー）は、設備更新に向けて総合的な検討が必要

⑥これまでの取組

・脱炭素宣言を行い、民間企業と連携してJ-クレジットの取組を開始
・市内の庁舎の屋根で、民間事業者による太陽光発電を実施

【お問合せ先】地域脱炭素中国地方版マッチングイベント事務局（備前グリーンエネルギー株式会社内）
E-mail：bge@bizen-greenenergy.co.jp　TEL：0869-63-3600